

平成 22 年度第 1 回高知県安全安心まちづくり推進会議幹事会 議事要旨

日 時：平成 22 年 6 月 29 日(火) 11:00～12:00

場 所：高知県森連会館 4 階会議室

出席者：(幹事)

岡崎代表幹事、東幹事、齋藤幹事、水田幹事、百田幹事、高橋幹事、宮本幹事、壬生幹事、小椋幹事、寺尾幹事、鈴木幹事

(事務局)

県民生活・男女共同参画課～武政課長、北村推進監、久保チーフ、安岡主幹、明神主任

教育委員会～岡田チーフ

県警本部～吉門室長

概 要：1 開会

2 議題 1 の「代表幹事の選出について」につき、東教育次長に代わり岡崎副部長が選出された。

3 議題 2 の「高知県犯罪のない安全安心まちづくり推進計画の平成 21 年度取組実績及び平成 22 年度取組予定」などについて、事務局から説明を行い、了承された。(配布資料 4～7)

4 報告事項(1)～(2)の『高知県安全安心まちづくりニュース』の発行について」などにつき、事務局から報告を行った。(配布資料 8～9)

5 意見交換

- ・遊技場駐車場における児童の車中への放置や自転車盗難防止について、高知県遊技業協会へ報告して、館内放送を行ってもらっている。(幹事)

- ・10 月 11 日から 20 日まで行われる全国地域安全運動について、高知県防犯協会では、「高知県民のつどい」を 10 月 8 日(金)に行う予定である。この件について、開催予定時間は 2～3 時間、予算や講師の問題があり、7 月に入ったらご意見を聞きに行きたい。(幹事)

- 推進会議としては、今年度も参加協力する予定であり、後日に打合せ日などを決めて検討したいと考えています。(事務局)

- ・南国署管内で不審者事案が多く、南国署へ相談に行ったところ、事後の対応が良く非常にうれしかった。この種事案では、事後フォローなどやり取りが大事であると感じた。(幹事)

- 県警生活安全企画課では、子ども・女性安全対策班(11 名)を発足し、子どもや女性への声かけやつきまとい、わいせつ事案等の対応を行っている。対策班は発生署と連携して対応しており、南国署で

は良い形で行われたものと思う。(幹事)

- ・市町村の老人クラブの加入率は、多くて 20%、少なくても 10%である。老人クラブへの加入、未加入によって犯罪被害発生率も違って来る。未加入者は孤立している。未加入者に対する被害防止などの対策が大事になってくる。(幹事)

→未加入高齢者対策の一環として、母の会では、加入者へは月に 1~2 回、未加入者へは年間 1~2 回ほど、高齢者訪問活動を行っています。
(幹事)